



金澤北ロータリークラブ



ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH



「私の考えるロータリー」(1)

故 柴 田 三 郎 氏

中外製鋼(株) 会長

会員番号 1

1953 年 3 月 金沢 RC 入会

1958 年 6 月 金沢東 RC 移籍

1973 年 10 月 金沢北 RC 移籍

1992 年 12 月 ご逝去

1955 ~ 56 年 金沢 RC 幹事

1962 ~ 63 年 金沢東 RC 会長

1970 ~ 71 年 石川第1分区代理

1973 ~ 金沢北 RC 理事、米山功労者

1992 年 6 月 名誉会員 39ヶ年間皆出席

ロータリーとはなんぞや、ロータリーの目的は何か、ロータリーはどうあらねばならないか……これが“私の考えるロータリー”の主眼である。

ロータリーについて、世間はもちろん、永い経験のロータリアンの中にさえ誤解があるような思いがしてならない。即ち、ロータリーは、単なる親睦を目的とする友好団体ではないということであり、また単なる修養団体でもないし、世の人々が曲解しているかも知れぬ奉仕団体でもないということであり、ひと口に表現するならば、この三つをミックスしたものだと言えるのではなからうか。

同一クラブの会員を始めとして、市内の、県内の、地区の、更に広くは全世界のロータリアンお互いが平等の立場において、親睦を深めつつ、教え訓えられ修養にいそしみ、而して世のため人のための奉仕を心掛けていこう……と、いう次第です。

従って、ロータリーの例会はもちろん、ロータリーのあらゆる会合、行事、事業などすべての運営がこの三つを支柱とするものであらねばならぬのが根本である。

即ち、ロータリーは、その理想、倫理を探究し、学び、身につけようとする人々の同志的結合体であって、楽しい中にも一本筋の通った厳しさがなければならぬと思うのである。手段を選ばずガッポリもうけて、その一部を罪亡ぼしに寄付するグループの如く世の人々に受けとられてはロータリーの大恥辱であり、ロータリアンの自省自戒が求められるゆえである。

一人一人のロータリアンが、その職業に身をささげ、浄化し、職業を通じてロータリーの理想、倫理

を実践する努力を積むことこそロータリアンの光輝ある使命である。

ところで、わが金沢北 RC の眼目（目玉）として、四つの願いを提唱して前述の三つの支柱の土台としたいと願うのである。

その一つ“親身の友情深めよう”とは、世にありきたりの友達づき合いではなく、面従腹背の交友ではなく、まさに親身の友情であらねばならないのである。

次の“助けあい学びあおう”とは、北 RC の同志は、ともに喜び、共に悲しみも分けあう助け合いであり、而して、老いも若きも互いに学び合い、切磋琢磨しつつ前進しましょうというのである。

次の“いつも若さと自戒を”とは、常に潑刺たる若さを保持し、積極的活動力を育成しつつ自戒を忘れないことであり、この自戒こそはロータリーの根本をなすものである。

最後の“最少の会員、最大の活動”は、当クラブ永遠の悲願として欲しいのである。いづれ稿を改めて詳述したいが、要は徒らに会員をふやす勿れ、大世帯になれば、クラブはやがて半身不随となり、活動力は減退し、交友は欠け、味気ないクラブとなるのは必至であり、多くの先例が実証している。

クラブはあくまでも、われ等のものであることを失ってはならないし、最少の会員・最大の活動を金沢北 RC の光輝ある誇りとしたいと希うのである。

当クラブ創立当時、新会員の研修のため、クラブ会報に「私の考えるロータリー」を15回に亘って連載されました。その一部を再び紹介致します。

大 村 精 二

京都洛北RC表敬訪問を終えて

会長 上田 忠 信



連休入り直前の4月28日、友好提携の京都洛北ロータリークラブを表敬訪問して、家族同伴で総勢20名が久しぶりに友情を温めることが出来ました。

金沢京都間、最速の特急で2時間余り、改めて文明の進歩を感じ、3

日前に起きたJR脱線転覆事故の犠牲者の方々に悼みを寄せながらの車中も、和気あいあいの内にいつの間にか京都駅に到着。

京都ロイヤルホテルでの合同例会では、洛北の皆さんから友情溢れる温かい歓迎を受け、改めてこれ迄の長年に亘り努力された先輩諸兄の友情交換の重みを痛感しました。

特に我々役員は、昨年3月、両クラブの創立30周年事業少年サッカー交換試合でお会いしており、旧知の感じで話も弾み、和やかな内に1時間の例会も短く感じられました。

私もお礼の挨拶でつい調子に乗ってしまい、京都との親近感を示そうと「金沢は小京都とも言われる、どちらも戦災に遭わず、古い建物が残る町だ」と迄は良かったのですが、つい脱線し「京都は都、お公家さんの町であり 金沢は城下町、侍の町だ 町の生い立ちが全く違う」と言ってしまう、話をもどすのに困りました。ともあれ共に町の北部をテリトリーに、クラブの誕生も1月違いと全くの兄弟分の間柄、

しかも来年7月には早くも友好提携30周年を迎える両クラブ、これからも末長い交流を約束し、意義深い訪問になりました。

そこで例会で特に感じた事を挙げますと、

- (1) 四つのテストは全員で合唱。
- (2) ニコボックスは、
 - (イ) 出し易い金額で、
 - (ロ) スピーカーに感謝して、
 - (ハ) 誕生日、結婚記念日祝いは本人を祝って以上について、毎回会員の過半数が協力しているのには驚く。
- (3) 月の最終例会はスピーカー無しで、会員懇談会形式にしている。

以上我々参考にすべき点も有るのではないかな。

尚、夕食会場へ山田会長自らのご挨拶と差入れ、友好委員会より酒肴料を頂戴するなど大変な心遣いを受け有難く思った。

洗練された感じの京料理に舌鼓。祇園歌舞練習場での芸舞妓多数による華麗な“都おどり”を観賞。竜馬、黒舟、新撰組から明治維新までの、幕末維新ミュージアムの霊山（りょうぜん）歴史館の見学。観光スポット地帯の細街路（裏通り）を自然石で敷き詰め、落ち着いたムードで観光客を迎える行政のこまやかな心配りなど、更に京都の町に愛着を感じ、松本副委員長をはじめお世話頂いた友好委員会に感謝し、実り多かった表敬訪問が無事終わった事を嬉しく思っております。



第1535回例会

4月21日(木) 雨 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

金沢高等学校 理事長 駒谷良雲氏
「教育を共有とらえて」

2. 出欠

出席 45 名 欠席 24 名 出席率 65. 21 %
ビジター 3 名

3. 来訪者(敬称略)

金 沢 RC 森 泰夫
金沢東 RC 二木克明
金沢西 RC 駒谷良雲

ニコニコボックス

上田君 本日の講師に、駒谷理事長様をお迎えして。
濱井君 駒谷良雲先生、7 回目の講話よろしくお願ひします。
来週 28 日(木)は休会です。皆様くれぐれもお間違ひのないように。
木下君 石川銀行松村支店を、ひょんなことから購入しました。
合計 12, 000 円(累計 1, 254, 000 円)

さんのご協力に感謝します。ありがとうございました。

上田君 講師に岡田係長さんをお迎えして。知られざる裏話を期待して。

濱井君 県の麻薬係長の岡田様、本日の講話宜しくお願ひ致します。先般の京都洛北 RC への友好訪問には、大勢の会員の皆様にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。本日例会終了後、理事会を開催いたします。

中田(龍)君 岡田様には、大変お忙しい中にも関わらず、講話に起こし頂き、誠にありがとうございます。

松本君 先日の京都友好訪問には、多数ご参加頂き、ありがとうございました。

又、誕生祝を頂き、ありがとうございます。

汐井君 京都洛北ロータリークラブの友好と、友好委員会に感謝して。

佃 君 誕生日の記念品ありがとうございます。又、一つ年をとりましたが、元気で私流に生きたいと思っています。

越田君 誕生祝、ありがとうございます。

渡邊君 4 月の結婚祝いのニコボックスを忘れましたので。何回目かも忘れました。

合計 26, 000 円(累計 1, 280, 000 円)

第1536回例会

5月12日(木) 雨 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

石川県健康福祉部薬事衛生課 主幹兼麻薬係長 岡田和樹氏
「薬物乱用の現状」

2. 出欠

出席 37 名 欠席 31 名 出席率 54. 41 %
ビジター 10 名

3. 来訪者(敬称略)

松任石川 RC 藤田 清
金 沢 RC 藤田士郎 藤澤秀紀 大友佐俊 横山英勝
金沢東 RC 半田隆彦
金沢西 RC 若林昌憲 中村吉輝
金沢南 RC 三野 裕 辻 彰

4. 幹事報告

- ・クラブ臨時総会(定款の改定)。
- ・「四つのテスト」唱和。
- ・例会終了後、理事会開催。

5. 皆出席顕彰(敬称略)

1 ヶ年 佐賀 務

6. お誕生日祝い(敬称略)

6 日 越田和好、銭亀賢治
15 日 橋本和雄
18 日 木村功一
22 日 佃 一成
23 日 松本範夫
31 日 森 大

7. 結婚記念日祝い(敬称略)

2 日 磯野洋明
3 日 俵外代吉
5 日 深山 彬
6 日 米澤修一
13 日 坪田良三
19 日 内堀 茂
23 日 竹中健次

ニコニコボックス

松任石川 RC 藤田清君
今期の私の役割も無事終わりそうです。北クラブの皆様

4月クラブ日誌

7 日(木) お花見夜間例会
14 日(木) 4 月定例理事会

松魚亭にて
松魚亭にて

第77回ゴルフコンペ成績

平成 17 年 4 月 23 日(土) 能登カントリークラブ

		OUT	IN	G	H	N
優 勝	中田修子	41	49	90	14	76
第 2 位	中村實博	47	44	91	12	79
第 3 位	高島菊丸	50	50	100	19	81
第 4 位	川面正雄	47	50	97	14	83
第 5 位	駒栄敏雄	48	51	99	15	84
第10位	小泉幸雄	54	58	112	26	86
B B	広沢正美					

ニアピン 中田修子(2)、玉田善明、米永 章

理 事 会 報 告

5月12日(木) 出席者20名

◆ 審議事項

① 職場訪問の件

5 月 26 日(木) 月心寺
参加費用として一人 1, 000 円を委員会より負担とする。

② 親睦家族旅行の件 現在の参加人数 30 名

③ 京都友好訪問決算書報告

◆ 各委員会報告

- ・修練委員会 サマータイムはノーネクタイでもいいのでは?
- ・地域開発委員会
例年通り、城北地区開発促進同盟会に 10 万円の寄付。
- ・例会委員会 ニコボックスの更なるご協力をお願いしたい。

◆ その他

- ・会員増強プロジェクトチーム
当該年度の会長、会長エレクト、副会長、幹事、副幹事で構成し、会員増強に力を入れる。



会 長: 上田 忠信 S A A: 汐井 俊彦
会長エレクト: 高島 菊丸 会 計: 木村 功一
副 会 長: 米沢 真二 広報委員長: 二塚 長生
幹 事: 濱井 弘利 会 員 数: 68 名
副 幹 事: 勝田 浩之 クラブ設立: 昭和48年10月3日

例 会 日: 木曜日 12:30~13:30
例 会 場: 松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事 務 局: 金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882
E-mail:k-kitarc@aquahokuriku.ne.jp

